腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに対して内視鏡手術用支援機器を用いる場合)の 施設基準に係る届出書添付書類

1 届出種別						
· 新規届出 (実績期間 ⁴	年 月~	年 月)	ı			
・再度の届出(実績期間	年 月~	年 月)				
2 腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術 (子宮体がんに対して内視鏡 手術用支援機器を用いる場合)を術者として10例以上実施 した経験を有する常勤医師の 氏名等	常勤医師の氏名		当該手術の術者としての経験 症例数			
						例
						例
3 当該医療機関における子宮悪性腫瘍に係る手術の実施症例数						
						例
そのうち、腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに対して内視鏡手術用支援機器 を用いる場合を含む。)の実施症例数						
そ用いる場合を含む。)の実施症例数 例						
4 標榜診療科(施設基準に係る標榜科名を記入すること。)						
						科
						科
						科 科
						14
5 産婦人科又は婦人科の常勤 医師の氏名等(産婦人科又は 婦人科について5年以上の経 験を有する者が2名以上、そ のうち10年以上の経験を有す る者が1名以上)	常勤医師の氏名		経験年数			
						年
						年
						年
6 緊急手術が可能な体制		(有 •	無)	
7 常勤の臨床工学技士の氏名						
8 保守管理の計画		(有 ·	無)	

[記載上の注意]

- 1 「1」は特掲診療料施設基準通知第2の4の(3)に定めるところによるものであること。
- 2 「2」については、医師の氏名、勤務の態様及び勤務時間について、別添2の様式 4を添付すること。また、術者として実施した症例一覧を別添2の様式52により添付 すること。
- 3 「3」については、当該症例一覧(実施年月日、手術名、患者の性別、年齢、主病 名)を別添2の様式52により添付すること。
- 4 「5」の医師の氏名、勤務の態様及び勤務時間について、別添2の様式4を添付すること。また、当該医師の経歴(当該病院での勤務期間、当該診療科の経験年数がわかるもの)を添付すること。
- 5 「8」について、当該手術に用いる機器の保守管理の計画書を添付すること。
- 6 当該届出は、病院である保険医療機関のみ可能であること。